第23回　全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会　岩手県大会実施要項

|  |  |
| --- | --- |
| 開催主旨 | 本大会は、学校部活動で十分な活動ができず、能力を発揮することのできない生徒・学生等が中心となり、  学校を超えて、地域で年間を通じてバレーボール活動を行い、その成果を発揮し、活躍できる大会として、  また、地域で指導者資格を有する誰もが青少年の指導者等となり、「支えるスポーツ」としてバレーボールに親しみ、活躍することができる大会とする。 |
| 主催 | 岩手県バレーボール協会　　岩手県ヤングクラブ連盟 |
| 期日 | 令和3年5月16日（日）  開場9：30  ※準備が終わるまではアリーナへは入れません  開会式は行いません  試合開始10：30開始  **※詳しい試合日程・組み合わせについては参加チーム確定後、改めて通知する。** |
| 大会会場 | 紫波町総合体育館 |
| 参加チーム | （１）JVA-MRSよりヤングクラブ連盟に正式に登録されたチーム。 |
| チーム構成 | 1. 1チームの人数は、スタッフ6名と選手18名の計24名以内とし、選手については、試合ごとに最大14名をエントリーするものとするが、コート内の選手が学校単独チームにならないようにすること。 2. チームに登録の無い選手・スタッフのベンチ入りは認めない。 3. 有資格者は、日本スポーツ協会マイページ等で有効期限内であることを確認すること。 4. 試合中のベンチには、有資格者として登録されているスタッフが必ず在席していること。 5. 大会当日、「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者登録証：白色カード」を持参すること。試合中、表示を義務付けます。 |
| 競技規則 | 2021年度（公財）日本バレーボール協会制定6人制競技規則による。ルールの変更点及び本大会独自のルール（点数、デュース制等）については、以下の方針で計画している。  ※各チームの皆様には副審・ラインジャッジ・記録をお願いしております。  ※リベロにおいてビブスの着用は認めない。。 |
| 競技方法 | 試合は全て3セットマッチとする。  全試合21点先取とする。ただし3セット目は15点までとし、15点先取とする。  なおデュース制は採用しない。  ウォータータイムアウトは取らない。 |
| 参加申し込み | 4月19日(月)までにJVA-MRSより参加申込みをすること。  全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会一次申込書を大会当日に提出すること。 |
| 参加費 | 10,000円　大会当日に受付に支払うこと。 |
| 諸会議 | 男女とも当日9：50から代表者会議を行うので必ず参加すること。 |
| 感染予防対策 | 1. アリーナに入れるのは、試合に関係する者のみとする。 2. 各チームに控えエリアを設定するので、原則、そのエリア内で待機すること。無意味な行動を控えること。控えエリアに保護者等は立ち入ることができない。 3. 各チームは、大会当日の朝、選手、監督他スタッフ、大会に随行する全ての者に対し検温を行い、37度以上のある者は大会に随行させない義務を負う。また、セルフチェックで体調が悪いと少しでも感じた者は参加しないこと。 4. アリーナなど会場に入る際は、必ず消毒液等で手を消毒すること。 5. 試合前後の握手は行わない。 6. 試合間は、必ず換気を行う。 |
| その他 | 1. 今後も本大会において、変更、緊急時の対応、各種連絡等は岩手県バレーボール協会HP上または参加申込みで記入したメールで行う。 2. 審判のジャッジには素直に従うこと。 3. 大会開催中の怪我や病気について、大会事務局では一切責任を負わないので、各チーム準備を怠らないこと。 4. 対戦相手が不在の場合は不戦勝とする。 |
| 連絡先  大会事務局 | 大会事務局  岩手県ヤングクラブ連盟　事務局　綱嶋久子  メールアドレス　 [tsunashima-h@ogal-base.com](mailto:tsunashima-h@ogal-base.com)  **問い合わせは、開催要項等を熟読の上、メールで行うこと。** |